

2学期始業式のお話

令和2年8月24日

おはようございます。23日間という短い夏休みが終わりました。2学期の始業式です。8月24日に2学期の始業式をするのは初めてですね。夏休みは楽しかったですか。コロナに熱中症の両方気を付けなければならず、大変だったと思います。今日、学校に皆さんの笑顔が戻ってきてくれてとてもうれしいです。玄関であいさつをしているとき『元気でしたか』と声をかけると『はい』と元気良く答えてくれました。中には『多分』『まあまあ』と答えてくれた子もいましたね。

夏休みの前にお話した高校生棋士の藤井聡太さん。棋聖戦も王位戦も勝ち、2冠を達成しました。学校便りを書いていたときはまだ王位戦に王手をかけたところだったのですが、決まりました。すごいですね。

いつもの夏休みには校長先生からの宿題で『なかよし川柳』を3句作ってきてもらいましたが、今年は夏休みが短かったので出しませんでした。気付いてくれていましたか。新聞を見ていたら、今年が戦後70年ということで、『平和の俳句特集』が載っていました。その中に、10歳の鈴木主^{すずき}遅^{すたく}さんの句がありました。8500句以上の中から選ばれたものです。その句は

『ありがとうと言ってくれてありがとう』です。

大人の句の中にあって素直で温かくて本当に『平和』で素敵だなと思いました。

さて、季節は進んでいます。1年を24に分けた24^{にじゅうしせっき}節季というのがあります。8月7日は立秋、23日は処暑です。処暑とは日中は暑く、朝晩が涼しくなるころのことです。台風シーズンでもあるのですが、秋が近づいてくるのですね。過ごしやすくなりますね。ルールを守って健康に気を付けて生活していきましょう。『マスクを外したら、おしゃべりはしない』『こまめに水を飲む』も徹底して行いましょう。

さあ、2学期始まりです。楽しく元気に過ごしましょう。

